



# 北公民館

## 《ゾンデ君》がやってきた!!

【お天気 出前講座!】

『ラジオゾンデ』って  
聞いたことありますか!

このラジオゾンデは、今年の7月29日、福岡地方気象台が臨時気象観測用に飛揚させ、縁あって、北川原集会所グラウンドに飛来したものです。

日本では、毎日、定時(9時と21時)に日本の上空約30kmまで気球付きラジオゾンデを飛揚させ、上空の気象観測を行っています。

観測項目は、気温・気圧・湿度・風向・風速です。これらの観測結果を用いて、実況天気図を作成します。そして、予想天気図を作成し、天気予報を行います。正確な観測結果と今までの予報結果を考慮し、スーパーコンピュータを



▲気象観測用『ラジオゾンデ』“ゾンデ君”

それでは、天気予報に使われる『天気図』について、少しお話ししてみましよう。  
テレビなどでは、天気図といって、日本近海の地図に等圧線を結んだ、地上気圧配置図が使われています。『高

用いた数値予報をもとに天気予報を行っています。  
このように、天気予報の基礎となるデータ収集に活用されているのが、この『ラジオゾンデ』です。

通常は、上空で気球が破裂し、海洋上に落下する方が断然多いわけですが、今回、拾得者のご好意に甘え、譲り受けたものです。(感謝!)

気象という一見捉えどころのない虚像のようなものも、こういった小さな、しかし、着実な積み重ねがあって、今日の精度の高い天気予報が成り立っているということを改めて感じさせられました。

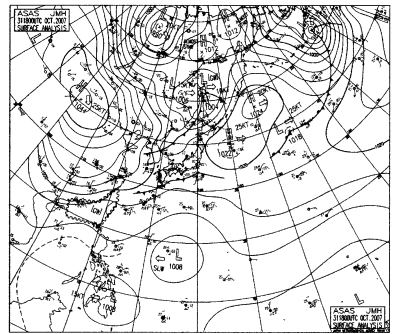
### テレビでお馴染み『天気図』

それでは、天気予報に使われる『天気図』について、少しお話ししてみましよう。

テレビなどでは、天気図といって、日本近海の地図に等圧線を結んだ、地上気圧配置図が使われています。『高

気圧が下がると空気中に含

▲実況地上天気図



は、高気圧のことで気圧の低いところを表し、『低』は、低気圧のことで気圧の低いところを表しています。高気圧から低気圧に向けて空気の流れが生じていますが、高気圧からは、『時計回り』に吹き出し、低気圧では、『反時計回り』に空気が集まり、中心で上昇気流となっています。

この『上昇気流』が、悪天候の原因になるのです。

### 『雨・雪』の降の仕組み

なぜ、『上昇気流』が悪天候の原因なのでしょう!

空気中には、水蒸気(水が気体状になっている状態)が含まれており、上昇するにしたがって空気の温度(気温)が下がります。

気温が下がると空気中に含

むことのできる水蒸気量が減少し、飽和状態を超える水蒸気は、水滴(雲粒)となり、そして雨粒となって降雨をもたらすこととなります。いわゆる『雨』や『雪』となつて、地上に舞い降りてくるわけです。

ところで、『雨』・『雪』どちらが降るのか分かりますか!

この違いは、実は、地上気温と湿度が関係しています。

気温が氷点下を下回れば、当然『雪』になるわけですが、湿度が小さければ3~6℃でも『雪』が降る可能性があります。

最近では、地球温暖化の影響でしょうか? 気温が高めで、松前町でも『雪』を見る機会が、昔と比べると減ってきたような気がしますね!

最近では、地球温暖化の影響でしょうか? 気温が高めで、松前町でも『雪』を見る機会が、昔と比べると減ってきたような気がしますね!



▲軽量化と内部の温度保持のため発泡スチロール製

## 公民館の1月行事予定

### 東公民館

12日(土) 9時30分  
第9回 囲碁教室

22日(火) 13時30分  
第7回 高齢者大学

26日(土) 10時  
スキー教室  
(久万スキーランド)

### 西公民館

19日(土) 9時  
遊びゲーシヨン松前っ子  
(松前公園体育館)

30日(水) 13時30分~15時  
第8回 高齢者教室

### 北公民館

31日(木) 13時30分  
第8回 寿大学  
(学校今昔物語)